

令和2年度(令和元年度分)

定期監査結果報告書

(工事監査)

令和2年 11 月 30 日

篠栗町監査委員

監査の概要

1 監査等の目的

篠栗町監査基準の規定により、事務の執行及び経営に係る事業の管理が法令に適合し、正確で、最少の経費で最大の効果を上げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているか監査することを目的とする。

2 監査等の種類

定期工事監査（財務監査、行政監査）

地方自治法第199条第1項、第2項及び第4項に基づく監査

3 監査等の対象

(1) 担当課が令和元年度に執行した工事全般から抽出した19件

(2) 監査対象の課

まちづくり課 都市整備課 上下水道課 産業観光課 学校教育課 健康課 社会教育課

4 監査等の着眼点

(1) 対象事務事業の有効性

(2) 合法性・効率性・適確性から見た執行

5 監査等の実施内容

各担当課に300万円以上の工事の箇所別調書を提出させた。内訳は、まちづくり課6件（うち平成29年度から繰越しされた工事が3件、30年度から繰越しされた工事が2件）、都市整備課11件、上下水道課10件（うち30年度から繰越しされた工事が4件）、産業観光課5件（うち30年度から繰越しされた工事が2件）、学校教育課11件（うち30年度から繰越しされた工事が7件）、健康課2件、社会教育課2件（うち30年度から繰越しされた工事が1件）で合計47件である。

このうち、工事額・変更額・請負業者・工事内容などを考慮して、19件（まちづくり課6件、産業観光課2件、都市整備課4件、上下水道課3件、学校教育課4件）を抽出して工事関連資料の提出を求め、この資料の精査及び現地調査を実施した。

6 監査等の実施期間

令和2年7月2日～8月5日
（現地調査は7月14日）

7 監査等の結果

2ページ以降掲載

監査の結果

第1 指導事項

1 工事請負契約変更の的確な実施（まちづくり課、都市整備課）

津波黒法面補強工事及び津波黒クロトリ地区水路改修工事については、下記のとおり、工事請負契約の変更を1回行っているが、その変更日から工期の期限までがそれぞれ15日と8日となっており、十分な期間がとられていない。

施工中には長雨や地下に岩盤が出現するなど予期しない事態も起こりうるので、必要な契約変更は的確に、また、適期に行うべきである。

また、これらの契約変更では契約額が増額となっており、特に津波黒法面補強工事では、令和元年5月9日に仮契約し、6月14日の議会の議決を得て170,692,920円の増額を行っている。

これは、新たな予算の確保が必要となり、財政ひっ迫の要因となるので、変更をせずに済むよう入念な事前調査や厳格な設計を行う必要がある。

よって、工事請負契約の変更にあたっては、十分な工事期間を確保して的確に行われたい。

区 分	津波黒法面補強工事	津波黒クロトリ地区水路改修工事
工 事 概 要	篠栗北地区産業団地の整備に伴う法面の補強工事	既存水路122.7mの改修水門の設置
主な変更内容	盛土工の増工 汚水処理設備設置に伴う増工	水門 1基→3基 配水管、湧水管等 追加
工 期	H30.3.15～R1.6.28	R1.11.1～R2.3.16
変 更 日 時	R1.6.14	R2.3.9
当 初 契 約 額	835,920,000円	30,690,000円
変 更 増 額	170,692,920円	5,797,000円

2 工事請負変更契約書の金額訂正（財政課）

平成元年11月28日付の和田線道路改良工事の請負変更契約書において、下記のとおり手書きにより請負代金増額の金額を訂正している。

これは、消費税等が平成元年10月1日に8%から10%に引き上げられたが、その変更に伴う請負金額の変更契約を締結する必要がなかったことを失念したために生じたものである。

工事請負契約書において、契約金額は主要な部分であることから、手書きによる訂正はすべきではないので、十分に注意されたい。

(当初) 4. 元請負代金に対する増減額 増額 金 1,111,900 円 (消費税等含む)

(訂正) 4. 元請負代金に対する増減額 増額 金 ~~1,111,900~~ 円 (消費税等含む)

889,900 9字削除7字加入 ㊞

第2 意見

〔共通事項〕

1 工事の業務支援、実施体制の見直し（財政課、総務課）

入札により建設工事の請負契約の相手方を決める場合は、財政課が入札、契約、検査を行い、また、各課は設計や工事の執行、監理を行っている。

一方、入札によらずに随意契約を採る場合は、担当課がすべての業務を行っている。

しかし、課によっては、契約事務に慣れていない、または、建設技術の知識が充分とは言えない事務系職員が担当していることがある。この場合、設計や施工の管理等が充分になされていない可能性がある。

このため、財政課では各課からの工事の設計、施工についての相談を受けているが、さらにその業務支援の充実を図っていかれない。

また、工事関係業務を集約して行う部署を設けた方が、効率的でよりよい成果が得られる可能性もあると考えるので、組織、執行体制の見直しも検討されたい。

[各課]

1 産業観光課

(1) 広田井堰災害復旧工事

この工事は平成30年7月豪雨により被災した多々良川にある広田井堰を国庫補助事業と町単独事業により復旧したものであるが、このうち特命随意契約の町単独事業では、契約額が当初に比べて1.9倍となっている。このような大きな変更とならないよう事前の調査や設計を的確に行われたい。

この井堰からの左岸側すぐに水田を転用して建てられた食品会社の工場等があるが、井堰などの構造物は、防災の観点からは河川にはない方が好ましい。また、この井堰の受益者は2名で受益水田面積も40aとわずかである。

この工事費は国庫補助、町単独を合わせて35,996,655円であるが、井堰上部の構造分を撤去して井戸を掘って約40aの水田にかん水をした方が少ない経費でまかなえた可能性がある。

今後、井堰など河川にある構造物の改修等に当たっては、災害防止の観点も勘案して、実施されたい。

広田井堰災害復旧工事（国庫補助事業）	
請負業者	(株) 洪本建設
発注方式	5社指名競争入札
契約額（最終）	29,553,375円（増2,499,375円）
契約額（当初）	27,054,000円
落札率	98.3%
概要	平成30年7月豪雨災害により、崩壊した農業用施設を復旧するために実施するものである。 ・復旧延長 L=24.5m ・頭首工 L=8.05m W=13.6m H=2.20m ・護岸工 L=13.3m A=51㎡ ・護床工 N=58個（2tタイプ） ・仮設道路 W=4.0m L=237m

広田井堰災害復旧関連工事（町単独事業）	
請負業者	（株）洪本建設
発注方式	特命随意契約
契約額（最終）	6,443,280円（増3,095,280円）
契約額（当初）	3,348,000円
落札率	97.2%
概要	<p>国庫補助にて復旧している広田井堰災害復旧工事の中で、国庫補助で認められなかった箇所（箇所）の災害復旧工事を単費にて行うものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・盛土工 V=163.0m³ ・法面工 A=73.0m² ・コンクリート工 A=80.5m²

2 まちづくり課

（1）篠栗北地区産業団地関係工事（津波黒法面補強工事以外）

篠栗北地区産業団地関係工事は、令和2年4月末までにすべて完了した。

なお、篠栗北地区産業団地1号調整池、篠栗北地区産業団地2号調整池については、現地調査日の7月14日は未明からの豪雨で警報も発令されていたが、殆ど雨水等は溜まっておらず十分にその機能を果たしていた。

（2）篠栗駅東側自由通路周辺整備（その2）工事

篠栗駅東側自由通路周辺整備（その2）工事については、この工事をもって篠栗駅東側自由通路の整備が終了した。篠栗駅周辺の歩行者の利便性が高まり、評価する。

なお、現状では篠栗駅からこの通路入口までが雨に濡れずに行けないので、より便益を高めるため、今後、JR九州と協議し、シェルターの設置などを進められたい。

また、篠栗駅東側駅自由通路身障者駐車場の4分の3は一般車両が停まっており、身障者の利用の妨げになっているので注意喚起をされたい。

篠栗北地区産業団地1号調整池築造工事	
請負業者	(株) 洪本建設
発注方式	8社指名競争入札
契約額(最終) 契約額(当初)	167,873,040円(減1,686,960円) 169,560,000円
落札率	96.4%
概要	篠栗北地区産業団地の開発に際する、1号調整池築造工事を行うものである。(平成29年度から繰越明許) ・1号調整池設置工 1式 ・1号補強土壁工 1式

篠栗北地区産業団地2号調整池築造工事	
請負業者	(株) 土屋組
発注方式	7社指名競争入札
契約額(最終) 契約額(当初)	197,097,700円(増14,901,700円) 182,196,000円
落札率	96.5%
概要	篠栗北地区産業団地の開発に際する、2号調整池築造工事を行うものである。(平成29年度から繰越明許) ・2号調整池設置工 1式

篠栗北地区産業団地土留擁壁築造工事	
請負業者	(株) 城戸組
発注方式	7社指名競争入札
契約額(最終) 契約額(当初)	400,904,640円(増52,064,640円) 348,840,000円
落札率	96.4%
概要	篠栗北地区産業団地の開発に際する、土留擁壁築造工事である。(平成29年度から繰越明許) ・逆T式擁壁工 1式

津波黒地区法面補強工事	
請負業者	(株)不動テトラ
発注方式	5社指名競争入札
契約額(最終) 契約額(当初)	1,006,612,920円(増170,692,920円) 835,920,000円
落札率	85.9%
概要	津波黒地区の法面について補強工事である。 (平成30年度から繰越明許) ・グラントアンカー工 ・水抜きボーリング工

津波黒地区法面補強(その2)工事	
請負業者	技研興業(株)
発注方式	4社指名競争入札
契約額(最終) 契約額(当初)	38,625,400円 38,625,400円
落札率	88.6%
概要	平成30年度に発注した補強工事において、A工区とG工区のアンカー仮緊張工事を完了していたが、別途造成工事にて、上部に盛土を行うことから、その盛土状態を鑑み、再度アンカーの緊張調整を行う必要があるため、アンカーの本緊張工事を行うものである。

篠栗駅東側自由通路線周辺整備(その2)工事	
請負業者	(株)廣田建設
発注方式	5社指名競争入札
契約額(最終) 契約額(当初)	87,495,120円(増5,847,120円) 81,648,000円
落札率	96.9%
概要	篠栗駅東側自由通路線の供用開始にあわせて、北側交通広場等の整備工事である。(平成30年度から繰越明許) ・土工1式 ・舗装工1式 ・擁壁工1式 ・排水工1式 ・防護柵工1式 ・道路付属施設工1式 ・撤去工1式 ・植栽撤去工1式 ・シェルター設置工1式

3 都市整備課

(1) 津波黒地区土留工設置工事、津波黒地区水路維持補修工事

これらの工事については、国道201号沿いの斜面からの土砂流出と水路からの溢水を防ぎ、津波黒地区の隣接住宅の安全を確保したもので、仕様、施工法などはおおむね的確に行われたと、評価する。

(2) 和田線道路改良工事

和田線道路改良工事については、歩行者の安全を確保するために平成30年度から町道和田線に歩道を年次毎に整備するものである。

昨年度の監査において、寄附を受けたこの用地の中に地蔵尊が祀られていたので、その的確な処置を指導していたが、地蔵用地部分を分筆し区分しており、評価する。

今後とも計画的に整備をしていかれたい。

(3) 津波黒クロトリ地区水路改修工事（指導事項以外）

この工事については、福岡県の補助事業である農村環境整備事業の採択を受けて実施しており、評価する。

この水路に隣接する農道は、町民の散歩等にも利用されているが、道路と水路の境界がフラットであり通行者の転落が危惧され、また、水路の壁も高く転落すれば生命の危機もあるので、安全を確保するためのガードレールの設置などの安全対策をされたい。

また、井堰については地元要望により高価な転倒堰としている。

この転倒堰は増水時に自動的に倒れ、用水の利用者にとって管理が容易であり、もし、開けるのを忘れてもここから溢水することがなく、防災上の観点から主に用いられる。

しかし、この井堰の周辺は水田のみで、人家等はないので、この仕様は板堰などの安価なものでよかったと考えられる。

また、この工事にあたっては地元負担金を免除しているが、適正な仕様とするためにも必要な地元負担金は徴収すべきである。

和田線道路改良工事	
請負業者	(株) 洪本建設
発注方式	5社指名競争入札
契約額(最終)	13,099,900円(増1,111,900円)
契約額(当初)	11,988,000円
落札率	97.7%
概要	<p>和田線全体の改良工事として、法面の大型ブロック積工、舗装工、側溝移設工を行うものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・側溝移設 L=43.9m ・舗装工 A=155.7m² ・大型ブロック積工(控500) A=11.1m² ・大型ブロック積工(控750) A=11.1m² ・大型ブロック積工(控1000) A=31.3m² ・現場打ち擁壁工 V=4.6m³ ・舗装復旧工 L=20.0m A=70.0m²

津波黒地区土留工設置工事	
請負業者	(株) 城戸組
発注方式	6社指名競争入札
契約額(最終)	7,877,100円(増1,645,500円)
契約額(当初)	6,231,600円
落札率	98.2%
概要	<p>津波黒地区の地滑りの危険性が高い箇所に土留工を行うものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土留工 L=40.0m ・暗渠排水管撤去設置工 L=38.0m

津波黒クロトリ地区水路改修工事	
請負業者	(株) 廣田建設
発注方式	5社指名競争入札
契約額(最終)	36,487,000円(増5,797,000円)
契約額(当初)	30,690,000円
落札率	98.5%
概要	<p>経年劣化した水路を改修するための工事である。 (平成30年度より継続事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水路改修工事 L=122.7m ・躯体コンクリート工 V=146.0 m³ ・水門設置工 N=1基

津波黒地区水路維持補修工事	
請負業者	(株) 城戸組
発注方式	5社指名競争入札
契約額(最終)	33,543,500円(増2,798,400円)
契約額(当初)	30,745,000円
落札率	98.2%
概要	<p>津波黒地区水路が地滑りにより倒壊しているため、維持補修する工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事延長 L=38.5m ・擁壁工 L=38.5m ・排水工 L=38.5m ・土留工一式

4 上下水道課

(1) 津波黒地区雨水幹線改良（その2）工事

この工事は、同じ水路が途中で上下水道課と都市整備課で所管が分かれているため、その上下水道課分を改良したものである。

都市整備課所管分として行った津波黒地区水路維持補修工事と同様、地域住民の安全を確保しており、評価する。

なお、この工事による擁壁にはブロックを使用しているが、隣接する都市整備課の擁壁は鉄筋コンクリート製となっている。この違いは擁壁にかかる土圧の違いなどによるためであるとの説明であったが、もし、上下水道課と都市整備課の共同施工工事として発注できれば、諸経費の削減など、効率的に実施できたと考える。

今後、同じような工事があれば、検討されたい。

(2) 津波黒地区内汚水バイパス管渠築造（その2）工事、津波黒地区配水管敷設工事

津波黒地区内汚水バイパス管渠築造（その2）工事と津波黒地区配水管敷設工事両工事については、併せて発注し同時に施工している。

これにより、掘削費の削減など工事費の縮減を図っており、評価する。

津波黒地区内汚水バイパス管渠築造（その2）工事	
請負業者	(株) 土屋組
発注方式	8社指名競争入札
契約額（最終）	115,993,080円（増14,581,080円）
契約額（当初）	101,412,000円
落札率	96.6%
概要	<p>北地区産業団地開発に伴い、下水道管を設置する工事である。 （平成30年度から繰越明許）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管渠工 VUφ200 L=17.8m ・管渠工 VUφ300 L=664.0m ・1号マンホール N=20基 ・舗装工 A=3,279㎡

津波黒地区配水管布設工事	
請負業者	(有)朝日水工業
発注方式	5社指名競争入札
契約額(最終) 契約額(当初)	15,581,160円(増1,433,160円) 14,148,000円
落札率	96.9%
概要	<p>北地区産業団地開発に伴い、上水道管を布設する工事である。 (平成30年度から繰越明許)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DCIP φ75GX形 L=526.9m ・HIVP φ50 L=8.0m ・仕切弁5箇所 ・消火栓1箇所 ・空気弁1箇所

津波黒地区雨水幹線改良(その2)工事	
請負業者	(株)城戸組
発注方式	5社指名競争入札
契約額(最終) 契約額(当初)	35,609,760円(減516,240円) 36,126,000円
落札率	98.4%
概要	<p>篠栗北地区産業団地開発に伴う雨水施設(水路)の改良工事である。 (平成30年度から繰越明許)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由勾配側溝 L=219m ・U型側溝 L=123m ・暗渠排水管 L=136m ・接続柵設置 4基 ・転落防止フェンス L=382m

5 学校教育課

(1) 北勢門小学校、篠栗北中学校空調設備工事

北勢門小学校、篠栗北中学校空調設備工事では、エアコン台数、配管配線材料、屋外防鳥対策追加などの設計変更を行い、契約額が 5,069,520 円の増額となっている。

この設計（全幼稚園、小学校、中学校）は、平成30年度に（公財）福岡県建設技術センターに、他にできる者がいないとして特命随意契約により 30,310,200 円で委託して行っている。

しかし、設計変更は、事前調査と当初の設計を確実に行っておけば防げることが多く、施工中に湧水があったなど、予期せぬ事柄などが発生した場合に行うものである。

このため、エアコン設置などの設備工事では、通常、設計変更は起こりづらいと考えられる。事前調査と当初の設計を確実にいき、設計変更が生じないように努められたい。

(2) 北勢門小学校教室分割改修工事

北勢門小学校教室分割改修工事については、全般的に目視した感じでは工事費が割高の印象を受けた。経費を下げるために今後は一括発注も視野に入れても良いのではと考える。

この工事については、工事に関する知識と経験のない事務系職員が設計し、施工監督をしているため、求められる十分な成果は期待しづらいと思われる。

工法や仕様の妥当性など、技術的なチェックができる体制づくりを検討されたい。

北勢門小学校、篠栗北中学校空調設備設置工事	
請負業者	空研工業(株)
発注方式	6社指名競争入札
契約額（最終）	124,949,520円（増5,069,520円）
契約額（当初）	119,880,000円
落札率	97.6%
概要	夏季の学校活動における熱中症等を防止するため、また生徒の安全を確保するための工事である。（平成30年度から繰越明許） ・空気調和設備工事

北勢門小学校トイレ洋式化工事	
請負業者	(有)住処
発注方式	6社指名競争入札
契約額（最終）	6,048,000円
契約額（当初）	6,048,000円
落札率	94.4%
概要	<p>和式トイレを知らず使い方もわからない児童が多く、現状の和式トイレを使用した場合、衣服を汚したり、使用時間が長くなり授業の開始及び進行等の学校運営に支障をきたしているため、トイレの洋式化を行う工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南棟3F 大便器設置 4器、L型樹脂手すり取付 6箇所、紙巻器移設 5箇所、給排水管改修 4箇所、洗面化粧台設置 2台、トイレブース設置 1式 ・北棟3F 大便器設置 4器、L型樹脂手すり取付 6箇所、紙巻器移設 5箇所、給排水管改修 4箇所、洗面化粧台設置 2台、トイレブース設置 1式

給湯器改修工事（北勢門小学校）	
請負業者	(有)朝日水工業
発注方式	4社指名競争入札
契約額（最終）	4,320,000円
契約額（当初）	4,320,000円
落札率	96.9%
概要	<p>既設給湯器において原因不明の故障を繰り返しており、業務に支障をきたしているため、改修する工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給湯器改修工事 6台

北勢門小学校教室分割改修工事	
請負業者	(有)住処
発注方式	6社指名競争入札
契約額（最終）	15,752,000円（減88,000円）
契約額（当初）	15,840,000円
落札率	97.3%
概要	<p>北勢門小学校における特別支援学級の令和2年4月の見込みでは、3クラス増設する必要があり、本工事により分割工事を行うもので、校舎1階の普通教室1部屋、校舎2階の普通教室1部屋、校舎3階の普通教室1部屋の計3部屋を分割する工事である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・撤去復旧工工事1式 ・造作・金属・雑工事1式 ・電気工事1式等